

発行 芦屋市役所(公聴広報課) ☎0797-31-2121
兵庫県芦屋市精道町7番6号 毎月1日・15日発行

第2回 芦屋さくらまつり

4/1(土)~4/9(日)

楽しい春、見つけに
きませんか

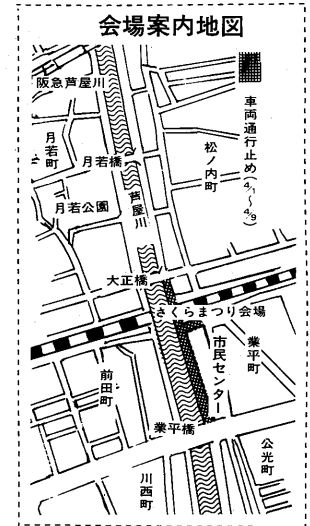
芦屋川の風景は四季おりおり市民の目を楽しませてくれます。特に春の桜は芦屋十景の一つとして市民に親しまれ、その美しさは有名です。今年も芦屋さくらまつりを開催します。芦屋川をのんびり楽しむ。芦屋川をのんびり楽しむ。芦屋川をのんびり楽しむ。



4月になれば、芦屋川畔に満開の桜が咲き、市民の目を楽しませてくれます。とりわけ、光に浮かぶ夜桜は、独特の美しさをつくり出します。

【会場】芦屋川左岸線、国道2号以北、阪急芦屋川間(期間中、周辺道路は交通規制となります)
【緑日】四月一日(土)・二日(日)、植木市20%OFF等
【写生会】日時：四月六日(木)午前十一時に現地集合(雨天、七日に順延) 対象：幼稚園児・小学生
問い合わせは、市生活文化課(☎2121内線231)へ。

【期間】四月一日(土)~四月九日(日)

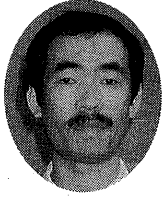


さくらまつり モデル撮影会

4月2日(日) ①11時②13時30分(雨天中止)
業平橋周辺でモデル2人による撮影会
賞…芦屋市長賞、芦屋さくらまつり協議会会長賞、富士フィルム賞、兵庫フジカラー賞ほか
問い合わせ…芦屋観光協会(市経済課内☎2121内線322)

「芦屋物語」を連載

1日号表紙で

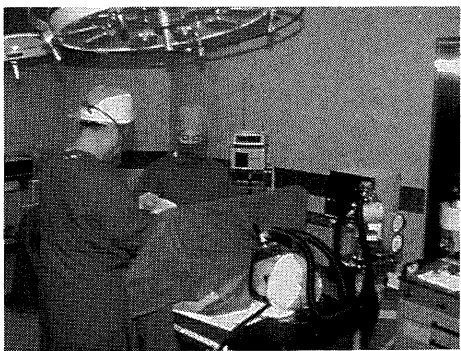


山口 宏氏



大森一樹氏

四月から、一日号一面で新しく「芦屋物語」——建物を通して見る芦屋と歴史——を連載します。引き続き映画監督・大森一樹氏(平田町)に監修を、写真家・山口宏氏(高浜町)に写真撮影を担当していただきます。大森一樹氏「もう一年、広報の表紙を監修してください。」



機能がアップした手術室

第四期増改築工事は、昭和六十二年十二月下旬から着工し、昨年九月下旬に新しい外来棟がオープンしました。明るくゆたかりとした雰囲気となり、患者さんへのサービス面にも力を入れており、入院・外来とも利用者はとを仰せつかった。「身のまわりにある芦屋」の風景はまだまだある、とても昨年十二回分だけでは終わらない。それを続けてはとも思ったが、ちよつぱり新しさもほしい。そこで、昨年から横軸に広がる現在の芦屋だとして、今年からは縦軸につきぬける過去から未来への芦屋の風景を見てみようということになった。題して「芦屋物語」。ご期待ください。

【市立 芦屋病院】最新機能の手術室が完成
着実に増えてきています。このたび、工事の一番の目的であります新手術室が完成しました。今までの手術室は建築してから二十五年も経過して施設も古いものでした。今回の工事で従来の三室を五室に増やし、広さ・設備・機器・空気清浄度なども充実し、将来にわたって多様な手術に対応できるようにしました。特にバイオクリンルームはクリーン度百クラス(二平方メートルの空気の中に含まれる塵介数、通常の室内は十万単位)の手術室として細

市長随想 ⑱ 康六の思い出記

姉妹都市訪問を主目的にアメリカへ行ってきました。昭和三十六年五月、カリフォルニア州モンテペロ市と姉妹都市提携の運びとなり、当時若かった私は、その準備委員会の事務局長を仰せつかったのですが、その後訪問の機会もなく、この度ウオーターフロント計画やCATV調査と併せ、初めてモ市を訪ねました。よりの友好のきずなを

モ市では、ナイスワングー市長をはじめ、四人の全市会議員、姉妹都市協会の役員の方々と友好事業の活性化に向けて、学生交流のワークショップをはじめ、少年スポーツ団の交換など、文化・スポーツの交流の話し合いをしました。いろいろと事情はあるようですが、世界平和を民間親善で、というアピール。ツール・ビールの原点にたち返り、活性化できるよう、本市の姉妹都市協会の皆さんと相談をしたいと考えています。

かつては、山手小学校とモ市グリーンウッド小学校が姉妹校として活発な活動をした時代もありました。また芦屋ライオンズクラブも提携をされた数多くの圖書を送られたようですが、図書館の一角に東洋コーナーとして保存されています。

最近に訪れた人たちの印象から、アシヤパークがわびしいとの声もあり、意見をかわしました。なにしる三万二千平方メートルという広大な面積のため管理も行き届かないよう、ナ市長も、提携のシンボルとしてアシヤパークに代わるものを市役所周辺に検討することを約束いただきました。

交換学生として、芦屋にいられた元・学生たちから日本に対する認識が変わったことを伺い、また次代を担う青年として協会の活動に積極的に参加している姿を拝見して、非常にさわやかなものを感じました。

先輩が培ってこられた、友好と文化の灯が、そして芦屋市が国際文化住宅都市として、ますます発展を遂げなければならぬと心を新たにしました。

(芦屋市長 山村康六)

姉妹都市提携生みの親のカーチナー女史と38年ぶりの対面(モンテペロ市で)

いま女性が輝くとき

女が変わる
男が変わる
社会が変わる

「女性の能力や役割に
ついての固定的な考え方
を見直す」とテーマが、四
今年も「婦人週間」が四
月十日から始まります。
労働省では、わが国の
女性が初めて参政権を得
た昭和二十一年四月十日
を記念して、二十四年に、
啓発活動を行ってきたし
四月十日から一週間を
「婦人週間」と定め、婦
人の地位の向上のための
「女が変わる 男が変わ
る 社会が変わる」が新
しくキャンペーンに力
を注いでいます。



「女が変わる 男が変
る 社会が変わる」が新
しくキャンペーンに力
を注いでいます。啓発活
動を行ってきたし、四月
十日から一週間を「婦人
週間」と定め、婦人の地
位向上のための「女が
変わる 男が変わる 社会
が変わる」が新しくキ
ャーンに力を入れています。
労働省では、わが国の
女性が初めて参政権を得
た昭和二十一年四月十
日を記念して、二十四年
に、啓発活動を行ってき
たし、四月十日から一週
間を「婦人週間」と定め
、婦人の地位の向上のた
めの「女が変わる 男が
変わる 社会が変わる」が
新しくキャンペーンに力
を注いでいます。

中央区)九階大ホールで
記念行事「ひょうごのつど
い」を開催します。大
阪女子大学教授田川健三
氏を迎えて記念講演とパ
ネルディスカッションが
行われます。定員四百人
で参加希望のかたは、は

婦人週間に先がけ、県婦人生活大学OB合同
講座実行委員会らびに県・市は、一月二十六
日午後、ルナ・ホールで阪神間から約五百人の
参加者を得て、パネラディスカッション「人生
八十年時代と女性の生き方を考える」を行い、ま
した。その要旨をご紹介します。



越川正三さん

女性が語る——紙上パネルディスカッション
「人生80年時代と女性の
生き方を考える」をテーマに



1月26日、ルナ・ホールで真剣にパネラーの意見をさく参加者

- コーディネーター (敬称略)
越川 正三 関西大学教授
パネラー
尼川 洋子 女性問題懇話会「それいゆ」主宰
安生 直美 芦屋市社会教育委員
池脇 政子 津名町達者で長生き相談所長
佐藤 すなほ (社)大学婦人協会神戸支部長

津名町では、地域の疲
たかり老人の訪問や「一
人暮らしを助めます会」な
どの活動を続け、男性や
子供も含めた地域活動
に広がっています。
佐藤 すなほさん 高齢
女性の自立についての太
きな問題は、孤独との戦
いです。私の場合は、夫
を亡くしてから、女子学
生を下さされた、短大
の講師を引き受けるなど
新しい出会いを求めまし
て、小学二年の男の子を
相棒に、三十五日間かけ
てアザリ七キロを旅し
たりしました。

婦人の資質や能力を
向上させ、社会の各分野
で生かしていくには、
尼川 洋子さん 女性が
家庭の外で働き続けるた
めに、我々の世代の新た
な問題は、核家庭の子
育てです。私の場合は、同
じ悩みを持つ仲間と「子
育てママの会」をつくり
知恵を出しあい協力しま
した。しかし、一番大切
なことは、家庭内で男女
が、同じ家事能力を持つ
ことです。これに差があ
ると、女性の負担は大き
くになります。今後は母親
が働いている、いないに
かかわらず、家庭、学校
そして地域が一体となっ
て共通の問題として取り
組むことが大切ですね。
安生 直美さん 女性は
「子育て」を通して、弱
者に対する優しさや忍耐
力を身につけます。
現在、アジア諸国の日
本熱は大変高まっています。
外国という即英語
をイメージする感覚は、
もはや時代遅れといえま
す。今後私たちは、この



尼川洋子さん



安生直美さん



池脇政子さん



佐藤すなほさん

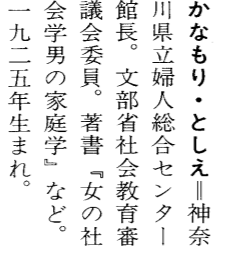
日本女性の地位は
世界で三十四位
一九八八年の調査では、
日本の女性の地位は、世
界で三十四位という結果
がでています。
日本女性の職場参加は
昭和四十年ごろは九百万
人でしたが、現在は千六
百万人を超えています。
しかも以前はその大半が
未婚女性でしたが、現在
は七割近くがミセスです。

働くミセスの時代
基調講演
金森トシエさん
対五二であり、女性は数
の上では急激な職場進出
を果たしていますが、実
態はまだまだ低賃金の補助
的労働に位置づけられて
います。
また、女性は昭和二十
一年に婦人参政権を得て
から四十年以上の歳月が
たちますが、全国市町村

針・政策決定の場に参加
していかないと、もがた
つてしまいます。
老人福祉においても、
老人介護の八割から九割
を女性が担っているにも
関わらず、その政策決
定は、男性の手で行われ
ていて、女性の声は反映され
ていません。
日本は歴史上、公の活
動が最後先され、家庭生
活は後まわしの構図がで

男性を生活の場に
引き込む方策を
今後は、男女とも、仕
事(公の生活)と家庭生
活(私生活)のバランス
のとれたトータルな人間
として生きることが大切
です。そのためには、労働
時間の短縮など男性を
生活の場に引き込む具体
的方策が必要です。

「男は仕事、女は家庭」という考え方について
同感する女性の割合は、30歳代が24.1%と最も低く、40歳代以降
高年齢になるほど上昇。男性は、各年齢層とも同感する者の割合が
上回っている。(昭和62年総理府「女性に関する世論調査」から)



さあ
消費税説明会
日程：4月14日(金)
時間および対象地区：
《芦屋山手地区》9時45
分～《芦屋中央・芦屋南
地区》13時30分～《会場
：ルナ・ホール
取客人員の関係から地
区割りをしています。
少し早くお聞きになり
たい方は、3月29日
(水)13時から御影公会
堂へお越しください。
問い合わせは、芦屋税
務署関税部門(☎21
31)へ。
行方不明者相談所開設
日時：3月16日(木)
19日(日)9時～17時
《会場：パレス神戸別館
(神戸市中央区下山手通
51-13)》お願い：行
方不明者の人相や当時の
服装、体の特徴などを詳
しく知ってほしいかたが
来場してください。問い合
わせ：芦屋警察署刑事課
(☎0001)

**野球場・テニスコート
の使用時間の変更**
【野球場】
3月11日～11月30日、7
時～21時
【テニスコート】
3月11日～3月31日、11
月1日～11月30日、7時
～17時
4月1日～10月31日、7
時～19時
問い合わせは、体育館
・青少年センター総務係
(☎8228)へ。

在宅福祉講演会
日時：3月20日(月)
14時～16時 《会場：市民
センター405室》テーマ：
要援護老人を支えるネッ
トワーク作り 講師：大

**消防団用消防ポンプ
自動車を配備しました**
このたび石油貯蔵施設
立地対策交付金の適用
をうけ、新型の消防
ポンプ自動車と芦屋市
消防団山手分団に更新
配備しました。
車種：C D II型
(10人乗り)
ポンプ性能：A2級

今月が納期です。忘れずに期限内に納めましょう。
納期
○法人市民税・事業所税(1月決算法人)
○国民年金保険料3月分
納付には便利な口座振替のご利用を

市民交通災害共済
1日1円で 百万円の補償
(死亡の場合)
受け付け中
万が一に備えて家族そろって加入を
▶会費...360円(1人年間)
▶有効期間...4月1日～平
成2年3月31日
▶申し込み...各家庭にお配
りした申込書に会費を
添えて銀行、信用金庫、
郵便局へ申し込んでく
ださい。申込書は各金
融機関にもあります。
本市に住民登録、外国人登録をしてい
るかたならどなたでも加入できます。
問い合わせ 市道路交通課(☎2121内線408)

図書館 土曜日の催し
絵本の読み聞かせ
対象 時間
3歳～園児 午後2時～2時30分
小学1年～3年 午後2時30分～3時
子どもお話の会
対象 時間
小学1年～3年 午後2時～2時30分
小学4年以上 午後2時30分～3時
問い合わせ 図書館(☎2301)

3月27日(月)
13:30～15:20
市民センター 401室
演題「豊かな心」
須磨寺管長・小池義人氏
入場無料(先着順)
託児室有り...幼児室213室
“日々の生活と人
権”を考える集い
問い合わせ 市生活文化課(☎2121内線232)

金曜シネサロン
図書館 午後1時30分
入場無料
3月17日(金) 彩り河(1984年)
監督 三村晴彦
出演 真田広之 名取裕子
3月24日(金) 夢千代日記(1985年)
監督 浦山桐郎
出演 吉家小百合 北大路路也
3月31日(金) アニメーション 風の谷のナウシカ(1984年)
監督 宮崎駿
問い合わせ 図書館(☎2301)

「お風呂そうじの主婦死亡」の新聞記事
Q 先日の新聞に洗
浄剤が浴室を掃除
していた主婦が死亡した
という記事が載ってい
ました。洗浄剤の危険性
について教えてください。
A スーパー等には、
台所用・浴所用な
ど様々な家庭用洗浄剤が
売られています。これら
の洗浄剤は使い方を誤る
と非常に危険です。
昭和六十二年十二月に
徳島県で、また今年一月
二十九日に長野県で、い
ずれも浴室を清掃中の主
婦が死亡しています。二
例ともタイプの異なる洗
浄剤を同時に使用したこ
とが原因と考えられてい
ます。塩素系洗浄剤と酸性タ
イプの洗浄剤を併用する
と塩素ガスが発生し、こ
れを吸い込むと窒息さ
んだり、気分が悪くなつた
り、ときには死亡へとつ
ながります。
業界団体ではこうした
事故を防ぐため、ラベル
表示を統一して、注意を
呼びかけています。
私たちは、たとく「使
用上の注意」の確認を忘
れがちです。手軽に使え
るので便利ですが、取り
扱いは十分に注意してく
ださい。
問い合わせは、市消費
生活センター(☎21
21内線325)へ。

がんばってます 芦屋の子供たち



精道中学校吹奏楽部のマーチング

あと十五日余りで、昭和の年度が終わります。この一年、運動や文化の分野で活躍した小学生、中学生、高校生。がんばる芦屋の子供たちに焦点を当て、その成果について文化面を中心に紹介しましょう。

三中学校 吹奏楽部の活躍

音楽面では、市立三中学校の吹奏楽部の活躍が際立っています。

昨年七月に西宮アミティ・ホールで行われた吹奏楽コンクール西阪神地区大会で、三中学校とも「銀賞」を受賞。さらに九月、尼崎総合運動公園体育館での兵庫県マーチングフェスティバル兼コンテストでも三中学校をろって「金賞」を受賞しました。

続いて、神戸市中央体育館で開催されたマーチングコンテスト関西大会では、潮見中学校が「金賞」、精道・山手中学校

小・中学校の 器楽合奏

小学校においても、精道小学校・打出浜小学校の金管バンドクラブが昨年八月の高校総体の開会式をはじめ多方面で活躍しました。

また、山手小学校の合唱クラブ、岩園小学校のリコーダークラブ、朝日ヶ丘小学校の音楽クラブ、浜風小学校の合奏クラブ、精道中学校のリコーダーアンサンブル部など芦屋市中学校総合文化祭や、自由研究発表会に出場、充実した活動を披露しました。

浜風小学校の合奏クラブは、九月の近畿小・中学校リコーダーコンクール、十二月のMBS(毎日放送)子ども音楽コンクールに入賞、また、精道中学校合唱部もMBS

県・中学校総体二百メートル自由型優勝
潮見中学校三年 辻原文子さん



私は、四歳のときアレギーを治そうと、水泳を習い始めた。しかし、泣いてばかりで水に入ら

県国際連合協力ポスター

〈最優秀賞〉 潮見小学校六年 平田直子さん



世界の人たちが仲良くなって、協力して平和な世界になるようにと考えてポスターを描きました。外国の人の顔の表情を描くのが難しかったです。

レベルの高い 児童の絵画

コンクールで優秀な成績を収めました。

- 二年 秋山奈織子さん (以上朝日ヶ丘小学校)
- 四年 木寺康裕君 (潮見小学校)
- 一年 伊藤佳代子さん (打出浜小学校)

小学校児童の作品展では、芦屋の児童の作品がどの展覧会でも特選や入選するなどレベルの高さを誇っています。

県・幼小中造形教育展

- 〈特選〉
 - 一年 片岡幸三君
 - 四年 山中三千代さん
 - 四年 中村周平君
 - 五年 野添裕子さん (以上岩園小学校)
- 二年 福岡慶起君
- 四年 片山登志君

ず母や先生を困らせていた。そんな私もいつの間にか、毎日水泳に通うようになった。

水泳と私

になった。それからは記録も伸び、大きい試合にも出場することができた。試合で良い記録が出たときや、全国の制限記録を

コミュニティ・スクール 連絡協議会会長



杉本 貞夫氏

を通じて、生涯学習のまちづくりを、また住みよいまちづくりを進めるため、「コミュニティ・スクール」という、他市にないユニークな制度があります。

昭和五十三年に三条小学校から順次開設し、地域に開かれた学校づくりをしています。地域の人々の共通のふるさとである学校で、いろいろな文化・スポーツ

小学校を核とした 生涯学習のまちづくり



お年寄りを学校に招待(三条コミスク)

活動を通じて、人々がふれあい、「生涯学習の場」として、新しい地域の連帯意識が高まってくればどんなに素晴らしいことでしょうか。運営は地域の住民の代表が自主的にボランティアで行っています。

各コミスクでは工夫をこらしながら、いろいろなグループ活動や事業を実施しています。あなたも、ぜひ一度ご参加ください。詳しくは、市教育委員会社会文化教育課(☎02121内線524)へ。

書道では 市高中生が活躍

県・高校書道展

- 〈最優秀賞〉
- 六年 平田直子さん (潮見小学校)

見逃せない コミスク活動

各小学校を中心としたコミスク活動でも、芦屋の子供たちは、さまざまなスポーツを中心に、活躍しています。

「友達と 仲よく遊ぶ おもしろさ」

宮川小学校六年 川尻 裕司君

(「差別をなくそう県民運動」の募集作品)

このページは市教育委員会総務課(☎02121内線501)で編集しています。

この「広報あしや」を公演当日ご持参のうえご来場ください。前売券扱いとします。ご利用ください。

桂米朝独演会

4.22(土) 前売 2,300円
午後6時30分 当日 2,500円

- 演目
- 子ほめ——桂 米左
- 厄払い——桂 米朝
- 手品指南——桂 朝太郎
- たちぎれ線香——桂 米朝
- 仲入り——
- 植木屋娘 桂 米朝



70歳以上の市民30人を無料招待
申し込みは、往復はがき(必ず「桂 米朝独演会」と住所・氏名・電話番号を記入)で、ルナ・ホール協会へ、4月12日消印まで有効。



阪神間主要PG、チケットセゾン、チケットぴあにて好評前売中!



お問い合わせは
ルナ・ホール協会
業平町8-24
(☎31-4962)